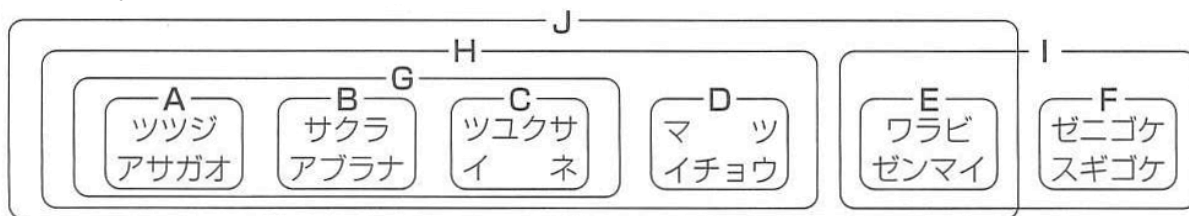


植物のなかま①

年 組 番 名前

- 1 次の図のように、植物をいろいろな特徴によってなかま分けをした。あとの各問いに答えなさい。

図



- (1) 図のすべての植物が、デンプンなどの栄養分をつくるために共通して持っているものは何か、書きなさい。

--

- (2) 次の①、②の特徴にあてはまるなかまをまとめたものは、A～Jのどれか、記号を書きなさい。

- ① 胞子でふえるなかま
② 胚珠が子房の中にあるなかま

①	②
---	---

- (3) Hのなかまを何というか、植物の分類名を書きなさい。

--

【ヒント】 Hは、GとDの裸子植物をあわせたなかまです。

- (4) 食用になる「つくし」ができるスギナは、A～Fのどのなかまに分類されるか、記号を書きなさい。

--

- (5) Gの中のA、B、Cのなかま分けは適切とは言えません。どのように分けるとよいか、書きなさい。また、そのように分ける理由も書きなさい。

--

- (6) Jは、どのような特徴をもつなかまといえるか、書きなさい。

--

【ヒント】 HやE（シダ植物）にはあって、F（コケ植物）にはない特徴が何かを考えましょう。

答えと解説

<中学校1年生>

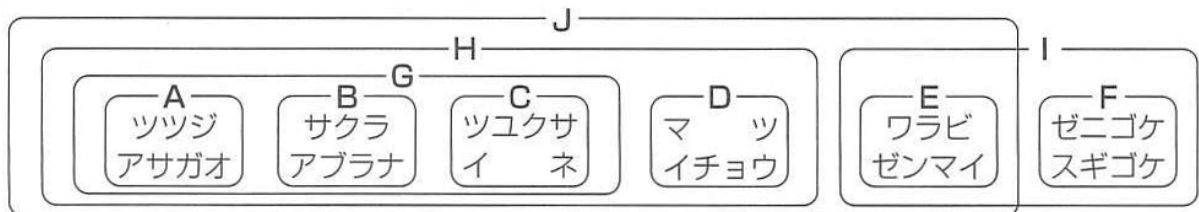
生命（植物の仲間）

植物のなかま①

年 組 番 名前

- 1 次の図のように、植物をいろいろな特徴によってなかま分けをした。あとの各問いに答えなさい。

図



- (1) 図のすべての植物が、デンプンなどの栄養分をつくるために共通して持っているものは何か、書きなさい。

◆解説◆ 葉緑体は葉の細胞の中にある緑色の粒です。光合成は葉緑体で行われます。

葉緑体

- (2) 次の①、②の特徴にあてはまるなかまをまとめたものは、A～Jのどれか、記号を書きなさい。

① 孢子でふえるなかま

①

I

② 胚珠が子房の中にあるなかま

②

G

◆解説◆ 図の中で、孢子でふえるなかまはEのシダ植物とFのコケ植物です。IはEのシダ植物とFのコケ植物をあわせたものです。

- (3) Hのなかまを何というか、植物の分類名を書きなさい。

種子植物

- (4) 食用になる「つくし」ができるスギナは、A～Fのどのなかまに分類されるか、記号を書きなさい。

E

◆解説◆ 「つくし」は、スギナの孢子をつける特別な茎で、春先に芽生えるものです。スギナはシダ植物のなかまに入ります。

- (5) Gの中のA、B、Cのなかま分けは適切とは言えません。どのように分けるとよいか、書きなさい。また、そのように分ける理由も書きなさい。

(例) AとBのなかまと、Cのなかまに分ける。AとBは同じ双子葉類であるが、Cだけは単子葉類に分類されるから。

◆解説◆ Gは、根のつくり（主根と側根・ひげ根）、葉脈のようす（網状脈・平行脈）、などの特徴によって、双子葉類（AとB）と単子葉類（C）に分けられます。また、A（合弁花類）とB（離弁花類）は、花弁がついているかいないかで分かります。

- (6) Jは、どのような特徴をもつなかまと言えるか、書きなさい。

(例) 葉、茎、根の区別があるなかま など

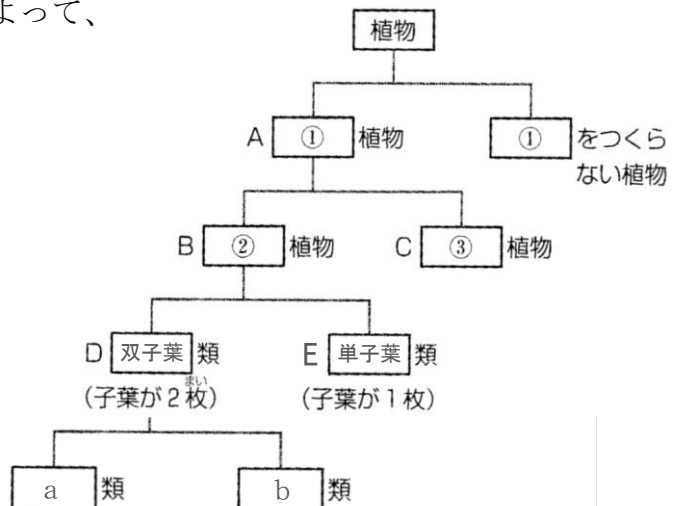
植物のなかま②

年 組 番 名前

- 1 右の図のように、いろいろな特徴によって、植物のなかま分けをした。
あとの各問いに答えなさい。

- (1) 図の①～③にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

①
②
③



- (2) Aの植物をBとCの植物に分ける特徴は何か、書きなさい。

--

- (3) Bの植物をDとEの植物に分ける特徴は何か。子葉の数以外について2つ答えなさい。

--

- (4) Dの植物は、さらに、花弁が1つにくっついている **a** 類と、花弁が1枚1枚離れている **b** 類に分けることができる。a、bにあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

a	b
---	---

- (5) (4) の a に分けられる植物を、次のア～オから2つ選びなさい。

ア アブラナ イ タンポポ ウ ツツジ
エ ユリ オ サクラ

--

【ヒント】 a は、花弁が1つにくっついている植物であることから、考えましょう。

答えと解説

<中学校1年生>

生命（植物の仲間）

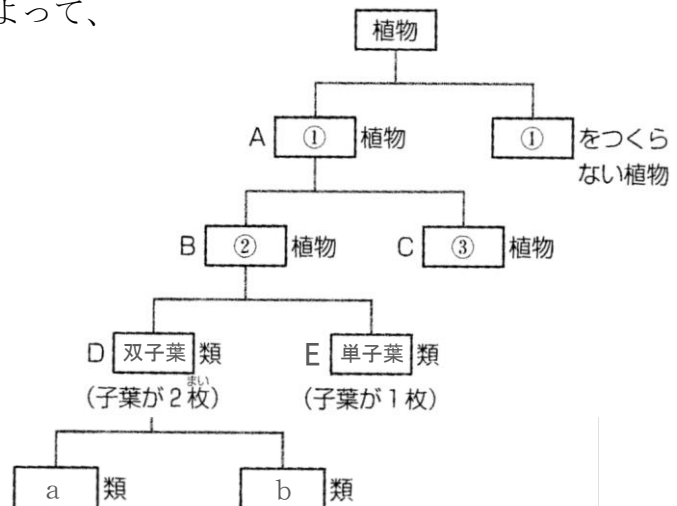
植物のなかま②

年 組 番 名前

- 1 右の図のように、いろいろな特徴によって、植物のなかま分けをした。
あとの各問いに答えなさい。

- (1) 図の①～③にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

①	種子
②	被子
③	裸子



◆解説◆ 植物は、種子でふえる種子植物（A）と、種子をつくらない植物に分かれます。種子植物は、胚珠が子房に包まれている被子植物（B）と、包まれていない裸子植物（C）に分かれます。種子をつくらない植物には、シダ植物やコケ植物があります。

- (2) Aの植物をBとCの植物に分ける特徴は何か、書きなさい。

(例) 胚珠が子房に包まれているか、包まれていないか。
(例) 胚珠が子房の中にあるか、むき出しであるか。

- (3) Bの植物をDとEの植物に分ける特徴は何か。子葉の数以外について2つ答えなさい。

(例) 葉脈が、平行脈か、網状脈か。
(例) 根が、ひげ根か、主根と側根か。

- (4) Dの植物は、さらに、花卉が1つにくっついている **a** 類と、花卉が1枚1枚離れている **b** 類に分けることができる。a、bにあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

a	合弁花	b	離弁花
---	-----	---	-----

- (5) (4) のaに分けられる植物を、次のア～オから2つ選びなさい。

ア アブラナ イ タンポポ ウ ツツジ
エ ユリ オ サクラ

イ、ウ

◆解説◆ aの合弁花類には、タンポポやツツジの他に、アサガオやヘチマなどもあります。「エ」のユリは、花卉がつながっているものや、離れているものがありますが、そもそも双子葉類（D）ではない（単子葉類である）ため、aには当てはまりません。